

会 議 名	令和元年度 第2回港区3R推進行動会議
開 催 日 時	令和元年7月30(火) 午前10時～12時まで
開 催 場 所	港区立エコプラザ3階会議室A
委 員	(出席者) 鬼沢座長、猿子委員、福吉委員、木原委員、櫻林委員、関根委員、山田委員、上嶋委員(西川委員代理)、茂木委員、重富委員 (欠席者) 大駒委員
事 務 局	福田係長、藤野、鈴木
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	<p>～報告事項～</p> <p>① エコライフ・フェア MINATO2019 の開催報告について</p> <p>② 「リユース♡ブリッジ」の開催報告について</p> <p>③ 段ボールコンポスト出前講座の開催報告について</p> <p>④ 「みんなと3R」SNSの状況報告と寄稿文について</p> <p>⑤ 街頭普及啓発活動について</p> <p>⑥ フードドライブの実施について</p> <p>～検討事項～</p> <p>⑦ みなと区民まつりについて</p> <p>⑧ 食品ロス意識調査における質問項目について</p> <p>⑨ 来年度の3R推進事業について</p> <p>⑩ 「Plastic Smart×Minato Action」スマートバッグのイラストについて</p>
—主な発言・報告内容—	
<p>1、意見交換</p> <p>～報告事項～</p> <p>① エコライフ・フェア MINATO2019 の開催報告について</p> <p><事務局> 5月18(土)に港区立有栖川宮記念公園で開催したエコライフ・フェア MINATO2019に出展した。ブースでは、3R推進へ向けた「パネル展示」、「SNS及び分別アプリの紹介」、「その他再生可能紙の認知度アンケート」、「フードドライブ」、「資源回収」を行った。</p> <p>「その他再生可能紙の認知度アンケート」結果からは、「知っていた」が42.6%、「知らなかった」が57.4%であった。「フードドライブ」では、7.3kgの未使用食品を集め、フードバンクに寄付をした。また、当日は子ども向けの啓発品として風船を配布したが、風船と風船をもつプラスチックの棒については、海洋プラスチックごみになる可能性があることから、別の啓発品を検討していく。</p>	

●主な発言

なし

② 「リユース♡ブリッジ」の開催報告について

＜事務局＞6月22日（土）に港区立エコプラザでリユース♡ブリッジを開催した。参加者は、大人41人、子ども25人であった。

当日は、ベビー服の持ち込みが多かったため、下記のとおり、内容を変更して実施した。

① 閉会10分前に、ベビー服を何点でも持ち帰り自由とした。

② 特設コーナーを設け、需要の少ない衣類、おもちゃを持ち帰り自由とした。

来場者に行ったアンケート結果では、「開催頻度を増やしてほしい」、「ルールがわかりづらい」等の声があった。

●主な発言

・来場者は同じ子育て世代のため、来場者同士がお茶を飲みながら話ができる交流スペースを設けられると、さらに良い。（委員）

・人気のあるイベントのため、フードドライブなどの他のイベントと同時開催する等、企画してはどうか。

・交流スペースを設けるというご意見について、運営側は大変かと思われるため、消費者団体等の他団体と協力しながら前向きに検討いただければと思う。（委員）

③ 段ボールコンポスト出前講座の開催報告について

＜事務局＞段ボールコンポスト出前講座の実績とこれからの予定、アンケート結果について報告をした。

○実施日程

日付	場所	参加者数
5月16日(木)	港南いきいきプラザ	17人
6月15日(土) ※親子向け	港区立エコプラザ	24人
6月19日(水)	白金いきいきプラザ	13人
6月26日(水)	青山いきいきプラザ	7人
8月6日(火) ※親子向け	麻布子ども中高生プラザ	—

アンケートの結果、「3Rを知っていたか」という質問に対しては、「知っていた」48%、「知らなかった」43%であった。「講座の満足度」に対しては、68%の参加者が「満足」、または「大変満足」であった。また、「コンポストをやってみたいか」という質問に対しては、68%が「やってみたい」という回答であった。

●主な発言

・アンケートの自由記入に「イベントがこの1年～2年？つまらなくなった」という意見があるが、イベントに対しての意見なのか。(委員)

→本回答からはそれが段ボールコンポスト出前講座に対してなのか、全体に対してなのか判別できなかった。段ボールコンポスト出前講座については、引き続き内容を精査しながら実施していく。(事務局)

④ 「みんなと3R」 SNS の状況報告と寄稿文について

<事務局>「みんなと3R」の取り組みを発信する Twitter・Facebook の閲覧数及び寄稿文について報告をした。SNS の閲覧数に関しては、全体的に少しずつ増えている。

事業者セミナーの代わりに実施する寄稿文に関しては、第1回実践部会のご意見を踏まえ、SDGs と食品ロス削減をテーマに専門家に依頼する。SDGs については、末吉里花氏/エシカル協会代表、食品ロス削減については井出留美氏/株式会社 office3.11 に依頼することを検討している。寄稿文は、港区公式ホームページに掲載する他、mecc (みなと環境にやさしい事業者会議)、産業振興課のメールマガジンにも掲載を予定している。

●主な発言

・寄稿文も良いが、若い世代も楽しめるようにイラストやわかりやすい4コマ漫画も活用してはどうか。上田壮一氏の『SDGs for school』など、参考になる。(委員)

→いろいろな方に興味を持ってもらえるよう、今後の参考にする。(事務局)

→今年度、食品ロス削減を子どもに周知するために、4コマ漫画の制作を予定している(事務局)

・パソコン・スマホが苦手な人、SNS を見られない人も考慮すべきではないか。(委員)

→これまで若い世代へ情報が届いていないという課題から SNS を利用している。

現状では、それより上の世代には出前講座や紙媒体で周知をしている。(事務局)

→SNS は寄稿文より目に飛び込む写真や画像が伝わる。媒体によって、使い分けてより効果的に使う発想が好ましい。(委員)

→対象は若者と限らず、全世代を対象として幅広く周知いただければ良いと思う。(委員)

→ちいばすなど車内の広告映像にも利用できるのではないか。(委員)

⑤ 街頭普及啓発活動について

<事務局>港区3R推進行動会議 SNS を広く周知するために、下記2箇所で開催チラシを同梱したティッシュの配布を実施した。

また、芝商店会では、港区3R推進行動会議 SNS をフォロー・リツイートした方にマイバッグを贈呈した結果、15名にフォローしていただいた。

・ピアタ会 / 7月2日(火)16:30～17:00 (田町・三田駅前周辺)、ティッシュ100個配布

・芝商店会 / 7月26日(金)17:00～17:30 (芝新堀町児童遊園)、ティッシュ200個を配布

●主な発言

なし

⑥ フードドライブの実施について

<事務局>

昨年度までは年に1回「みなとごみ0 ハッピー大作戦！」での実施だったが、今年度よりみなとリサイクル清掃事務所に常設窓口で受付した実績と、イベント時に2回実施した結果を報告し、今後の予定について説明した。

(内訳)

- ・みなとリサイクル清掃事務所常設受付：36.5 kg
- ・エコライフ・フェア MINATO2019(5/18) : 7.3 kg
- ・白金いきいきプラザ(6/19) : 8.2 kg

●主な発言

・フードドライブで集めた食品はどこに送っているのか。実績報告の際は団体名まで記載いただきたい(木原委員)

→フードバンクである「NPO 法人セカンドハーベスト・ジャパン」を通じ、食品が必要な方へ配布されている。

今後、実績報告の際には送付先を記載する。(事務局)

～検討事項～

⑦ みなと区民まつり 2019 について

<事務局>10月12日(土)、13日(日)に開催される「みなと区民まつり」において、増上寺エリア官公庁ブースで出展する内容について提案をした。

<進捗報告>

・内容：今年度のブースでは、前日の第1回3R実践部会のご意見を踏まえ、3Rの啓発パネル、食品ロス削減の啓発パネル及び海洋プラスチック問題も啓発パネルを展示する予定。また、大学生にも協力をいただきながら、だんじろう、リユース助着ぐるみで来場者の呼び込みを行う。みんなの広場では、リユース食器の使用店舗を来場者に紹介するために、チラシを折り込んだティッシュを配布する予定。

→去年の課題から今回はクイズ形式を複数導入。ガラポン抽選ではなく、クイズを答えた方には景品を選んでいただくよう変更する。

・新たにイーゼルにQRコードを記載したポスターを中央に設置し、その場でSNSをフォロー・投稿をシェアした人を対象に先着100名に港区オリジナルマイバッグを贈呈する。

●主な発言

・クイズ3か所にそれぞれ一人ずつスタッフを配置するのか。(委員)

→当日は学生ボランティアがいるため、ティッシュの配布とクイズのスタッフに協力していただく予定である。(事務局)

→これまでガラポン抽選のみに参加する人もいたが、クイズで主体的に参加してもらうことで、よりパネル展示の内容まで理解してもらう工夫を図る。(事務局)

⑧ 食品ロス意識調査における質問項目について

<事務局>一般廃棄物処理基本計画の改定に合わせて、今年度実施予定の、区民の食品ロス削減に関する意識調査のアンケート項目について、事務局より説明をした。

<進捗報告>

食品ロス削減区民意識調査概要

- ・対象：無作為抽出法による港区在住者 2000 人。(うち 8%程度外国人)
- ・調査時期：令和元年度中の実施予定。
- ・発送方法：郵送による調査書の配布及び回収
- ・設問数：全 20 問 (フェイスシートは除く)

●主な発言

・「資料 8「アンケート案」②自分自身の取組、③自分自身の意識」について、どのように区民へ伺えばよいか、意見を聞かせていただきたい。(事務局)

→質問がどの期間でのことなのか、指定しないと答えづらい項目がある (委員)

→質問の内容をもう少し精査する。(事務局)

・アンケート項目④の区の施策など、知らない情報については何か啓発する仕組みがあるのか (委員)

→アンケートで質問している区の施策については、チラシに事業の案内を記載し同封する予定 (事務局)

・チラシを同封することで、食品ロス削減に関する区の取組を 2000 人に啓発できる。(座長)

・食品ロスに関する「何に関心があるのか」回答者に聞ける項目 (自由記述欄) を設けてはどうか。(委員)

→自由記述欄は設ける予定である。(事務局)

⑨ 来年度の 3R 推進事業について

<事務局>来年度の予算要求にあたり、3Rを推進するために予算計上して実施する事業の提案があれば、ご意見をいただきたい。

●主な発言

- ・リユースをつかったグッズ（シールやマグネット等）を製作してはどうか。（委員）
- ・海洋プラスチック、脱プラスチックに関して、個人や企業への働きかけがあると良い。例えば企業に対しては、日本環境設計の BRING という取組（プラ回収ボックスを設置して、日本環境設計が処理・資源化をする取組）を参考にしたらどうか。（委員）
- ・野菜を使い切れない独居世帯を考慮した、保存食品などの料理教室があるといい。（委員）
→やりっぱなしにならぬよう、段ボールコンポストと関連づけた展開も良いのでは。
また、参加できなかった方にも SNS で周知することも良いのでは。（委員）
→食品ロスに対するちょっとした工夫を SNS で発信するのも良い。（座長）
→今年度、余りがちな食材を活用した料理教室を戸板女子短期大学と連携しながら開催する。
（事務局）
- ・食ロス削減を啓発するために、SNS を見ない人たちに対して、どんな媒体が効果的か教えていただきたい（事務局）
→実際に参加して体験できるような、料理教室などのイベント開催が効果的と考える。（委員）

⑩ スマートバッグのイラストについて

<重富委員>海洋プラスチックごみ発生抑制を推進するためレジ袋の代わりにマイバッグ（スマートバッグ）を若い世代向けに製作している。また、青山ファッションカレッジの学生にイラストデザインを依頼した4つのデザインについて、一番良いと思うものに対しての投票を行った。その結果、②のモノクロデザインが最多票を得た。（投票結果：①：3票 ②：4票 ③：2票 ④：0票）

2、その他

○次回日程について

日程：2019年10月23日（水）午前・10時～12時

場所：エコプラザ3階会議室A（予定）